

「自治会に関するアンケート調査」の結果について（概要）

令和3年4月
生活文化スポーツ部協働推進課

1 目的

「自治会」は、近隣住民との顔の見える関係づくりや、地域の中での情報共有など、地域コミュニティにおいて最も基礎的な組織となっているが、調布市内の自治会加入率は、年々減少し、令和2年4月現在で4割を下回っている。そのため、自治会の加入・未加入を問わず、個人の無作為抽出によるアンケート調査を実施することで、「自治会」についての認知度やニーズ等を調査し、自治会支援の取組に役立てることを目的に調布市自治会連合協議会と協働で実施した。

2 調査概要

(1) 調査対象者

令和2年12月1日現在調布市に住民登録があり、世帯主となっている方（18歳以上80歳未満）の中から、無作為に抽出した3,000人にアンケート調査票を送付した。

(2) 実施期間

令和3年1月下旬～令和3年2月末

(3) アンケート項目

自治会に対するイメージ、自治会加入のメリット、自治会からの勧誘、自治会へのニーズ、自由記述 など 23項目

3 回答者概要

(1) 全体概要

A	抽出数	3,000
B	郵送戻数	15
C	対象者数(A-B)	2,985
D	回答数	968
E	回答率(D/E)	32.4%

(3) 世帯別回答数

10代	2	0.2%
20代	65	6.7%
30代	108	11.2%
40代	190	19.6%
50代	208	21.5%
60代	177	18.3%
70代	212	21.9%
無回答	6	0.6%
	968	100%

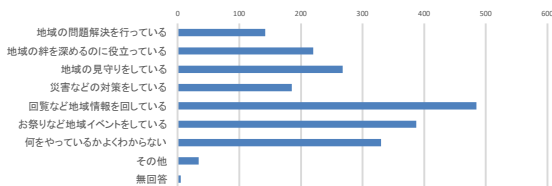
(2) 自治会への加入状況

加入している	330	34.1%
加入していない	633	65.4%
無回答	5	0.5%

4 主な回答

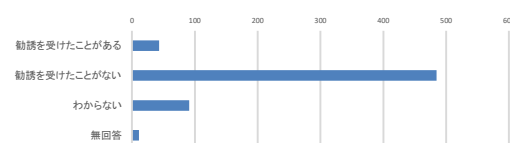
自治会に対するイメージ

N=968
(複数回答)



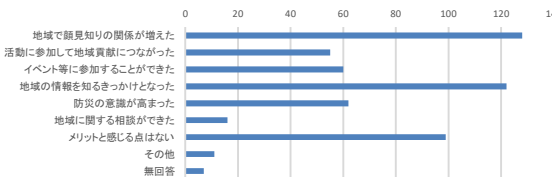
自治会からの勧誘

N=633



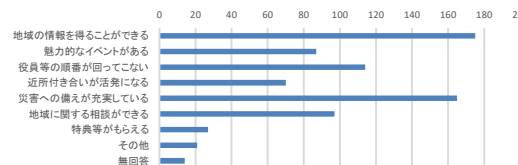
自治会加入のメリット

N=330
(複数回答)



自治会へのニーズ

N=305
(複数回答)



自由記述

自治会全般に関すること

- ・自治会は地域にとって重要な組織であると考えている。
- ・子育て世代などの横の連携はとても大切である。
- ・自治会活動は現在のライフスタイルには負担。

回覧に関すること

- ・新型コロナの中回覧のやり方に不安を覚える。
- ・回覧の内容に重要な物があるとは思えない。
- ・情報共有はインターネットの活用をするべき。

自治会の周知に関すること

- ・もう少し自治会がどんなものか周知してもらいたい。
- ・自治会があること活動していることを知らなかった。
- ・加入のメリットを市としてアピールするべき。

自治会の運営に関すること

- ・若い世代がおらず、高齢化している。
- ・年に数回依頼がある募金の集金が大変である。
- ・役員になると負担が大きい。